

陳 情 文 書 表

(都市計画局)

受 理 番 号	6 7	受 理 年 月 日	令 和 2 年 7 月 1 日
件 名	マンション建設計画の中止 (中京区壬生賀陽御所町)		
要 旨	<p>中京区壬生には、幕末期に新選組が屯所として使用し生活していた建物が複数現存しており、これらは150年以上、引き継ぐ者の知恵と労苦によって維持されてきた。この先人の努力により保たれた風景により、この地が様々な映画、ドラマの舞台として、また観光資源として今も多くの観光客を引き寄せていることは疑う余地のないところである。</p> <p>各建物には隊士の生活の痕跡も残っていることから、これらの貴重な幕末の遺構をいかに次代に継承していくかが、現代を生きる我々の課題であり、屯所跡と生活の痕跡及び数々のエピソードがそろってこそ意味を成すもので、それらが万が一にもどれかが欠けることは許されるものではない。</p> <p>しかしながら、今、平屋から3階建ての住居が中心の壬生界わいにおいて、旧前川邸屯所跡の東隣に7階建てマンションの建設計画が予定され、その継承が危機にひんしている。大切に受け継がれてきた景観を大きく損なうばかりでなく、旧前川邸の母屋及び隣接する東の蔵は、建設中の掘削工事等により建物の存在自体を脅かされるおそれが出ている。多くの幕末及び壬生を愛するファンや町内会は、壬生の新選組屯所跡の文化的価値を未来に継承するために、マンション建設計画中止を求めている。現在その反対署名は全国から3,000名以上の数が届いている。</p> <p>ついでには、京都市においても、7階建てマンション建設計画中止への支援を願う。</p>		
陳 情 者			
回 付 委 員 会	まちづくり委員会		